



JICA 開発パートナー事業*

リプロダクティブヘルス 地域展開プロジェクト (CORHP)

農村女性が自らの 健康を守るために

リプロダクティブヘルス地域展開プロジェクト (Community-operated Reproductive Health Project / CORHP) は、バングラデシュの農村地域の人々、特に女性が自らの力で自分と家族の健康を守っていくという意識を持ち、そのために行動するようになること、さらには、そのような個人の意識変革を通して、地域ぐるみの健康増進活動が展開されるようになることを目指しています。

* JICA 開発パートナー事業
開発パートナー事業は、JICA (国際協力事業団) が日本の NGO などと互いの経験とノウハウを活かしながら開発途上の社会開発等に寄与することを目指して、平成11年度に開始された事業です。平成14年度からは、草の根技術協力事業に名称を変更しています。

上位目標

プロジェクト地区の女性のリプロダクティブヘルスの改善を図る

**プロジェクト
目標**

政府の基礎保健サービスパッケージ(ESP)*政策に沿った
リプロダクティブヘルス/家族計画サービスの利用の向上を図る

*基礎保健サービスパッケージ(Essential Service Package / ESP)
 Bangladesh の保健人口セクタープログラム(HPSP)という国家計画の下で推進されている包括型の保健サービスで、リプロダクティブヘルス、子供の健康、感染症対策、簡易な治療行為、行動変容のためのコミュニケーション活動(Behavioral Change Communication / BCC)が含まれています。

**プロジェクト
地区
対象人口**

ナルシンディ県パンチドナ地区およびフェニ県ドゥリア地区の計5万人

**プロジェクト
実施期間**

平成13年(2001年)3月16日～平成16年(2004年)3月15日

活動概要

Bangladesh の農村地域の人々、特に女性が、自らの力で自分と家族の健康を守っていくという意識をもち、そのために行動するようになることを目的に、さまざまな活動を組み合わせた統合的なプロジェクトを行っています。

■特徴

- ①地域女性の組織化(女性グループの組織化・家庭開発ボランティアの育成)
- ②地方自治体の巻き込み(諮問委員会・運営委員会の設置)
- ③質の高いリプロダクティブヘルス・サービスの提供
(女性への配慮:サービス提供者のほとんどが女性)
- ④女性のエンパワーメント[能力強化]
(健康教育・識字教育・職業訓練・収入創出活動)

活動内容

- 1) リプロダクティブヘルス・サービスの提供(ESPの提供)
- 2) 生活に根ざした識字教育
- 3) 公衆衛生・寄生虫予防活動
- 4) 職業訓練(女性・少女対象)
- 5) マイクロクレジットによる収入創出活動

●リプロダクティブヘルス

リプロダクティブヘルスとは、「男女双方の生涯にわたる性と生殖に関する健康」という幅広い概念を表す言葉で、日本語では通常「性と生殖に関する健康」と訳されます。リプロダクティブヘルスには、家族計画、母子保健、思春期保健、エイズ・性感染症、不妊など、さまざまな要素が含まれます。



リプロダクティブヘルス地域展開プロジェクトの活動紹介

諮問委員会 運営委員会

地域住民による
プロジェクトの
支援体制



プロジェクトの自立発展のためには「自分たちがプロジェクトを動かしていく」という地域住民の意識を育てていくことが重要
「このプロジェクトは自分たちのために何をしてくれるのか?」という依存の意識から、「我々の健康を守るこのプロジェクトのために、自分たちには何ができるのだろうか?」という自立の意識へと、

専門家・ 青年海外協力 隊員の派遣



Dhalia

日本の経験と技術を活かして
住民の健康向上を地域全体で考える、という日本の公衆衛生活動の経験に基づく考え方が、ジョイセフのプロジェクトの根底にはあります。その実現に向けて、日本から派遣される専門家や、現地でプロジェクト要員と共に活動する青年海外協力隊員が大きな役割を果たしています。

健康教育



リプロダクティブヘルスに関する知識・情報を得るために
識字率が低く、テレビなどの視聴覚設備もないバングラデシュの農村では、ボランティアによる健康教育が大きな意味をもちます。特にリプロダクティブヘルスに関する正しい知識・情報・理解を得ることは、農村女性にとって非常に困難であり、かつ重要なことです。

リプロダクティブ ヘルス・ サービスの提供



Dhalia

バングラデシュの農村の女性が身近な所で安心して受けられる
リプロダクティブ・ヘルスのサービスを目指して
バングラデシュでは、社会・文化・宗教的な理由から、女性が男性医師の診察を受けることが難しく、また都市部以外では医師の数が不足しがちです。農村に女性の医師が駐在して医療サービスを提供しているのは、このプロジェクトの大きな特徴のひとつです。

職業訓練 (裁縫教室)



Panchdona

収入創出活動 (養鶏)

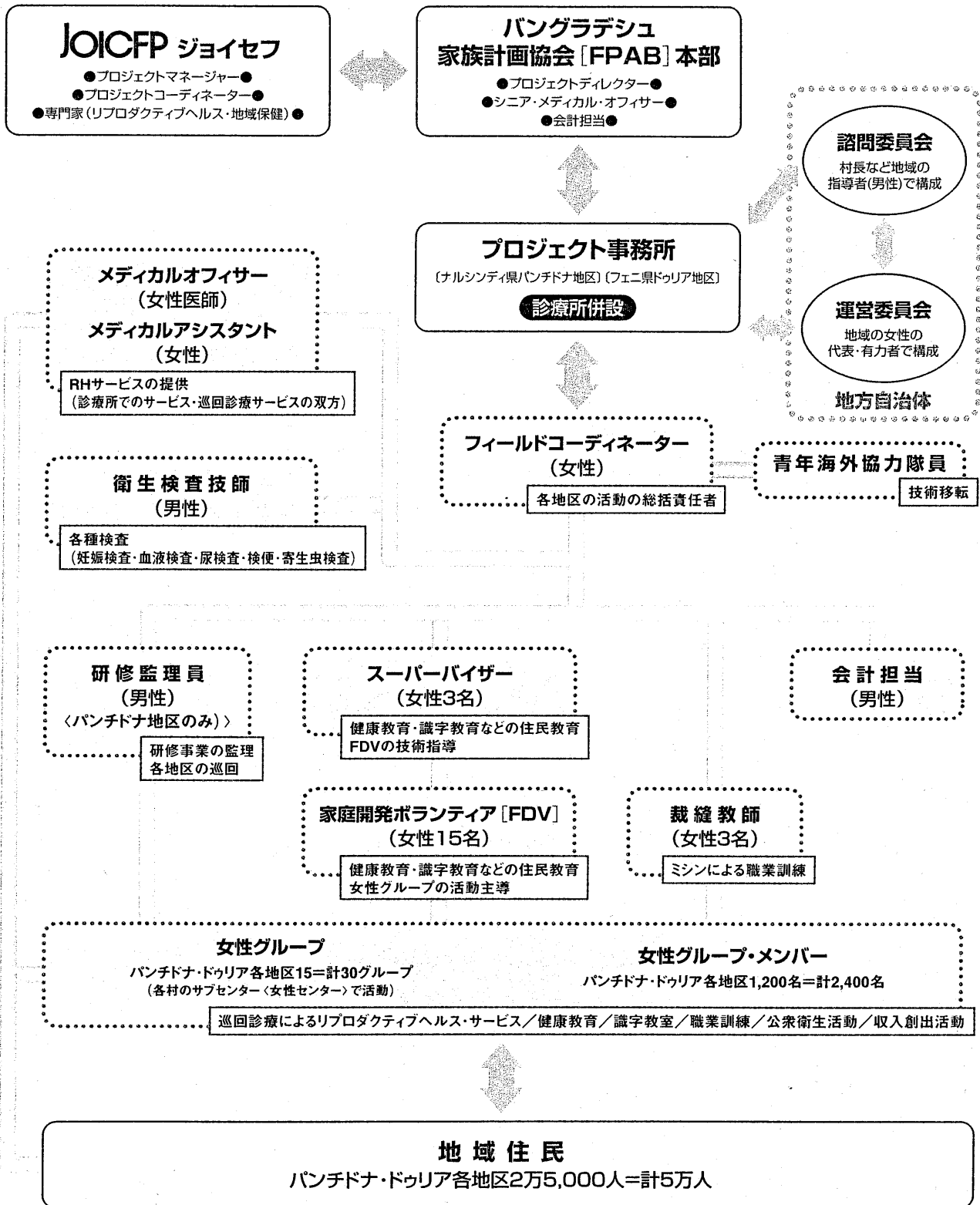


リプロダクティブヘルスの向上のためには
女性のエンパワーメント(能力強化)が必要
女性が現金収入を得るなどして家庭内での立場を確立していないと、いくら健康の重要性を理解していても、そのために行動できないということに。そのためプロジェクトでは、リプロダクティブヘルス・サービスの提供とあわせて、マイクロクレジット(小規模融資)による収入創出活動と職業訓練を行い、女性のエンパワーメントを推進しています。

「リプロダクティブヘルス地域展開プロジェクト」が行われている
ナルンディ県パンチドナ地区とフェウ県トゥリア地区は、かつては
無医村でした。ここに、女性医師が常駐する診療所兼プロジェクト事務
所がつくられ、女性のリプロダクティブヘルスを推進する活動の
中心となっています。

事務所には、コーディネーターが1名、医療従事者が2名、スーパー
バイザーが3名、衛生検査技師1名が配置され、村人に基礎的な医療
サービスを提供したり、健康教育活動を行ったりしています。衛生検

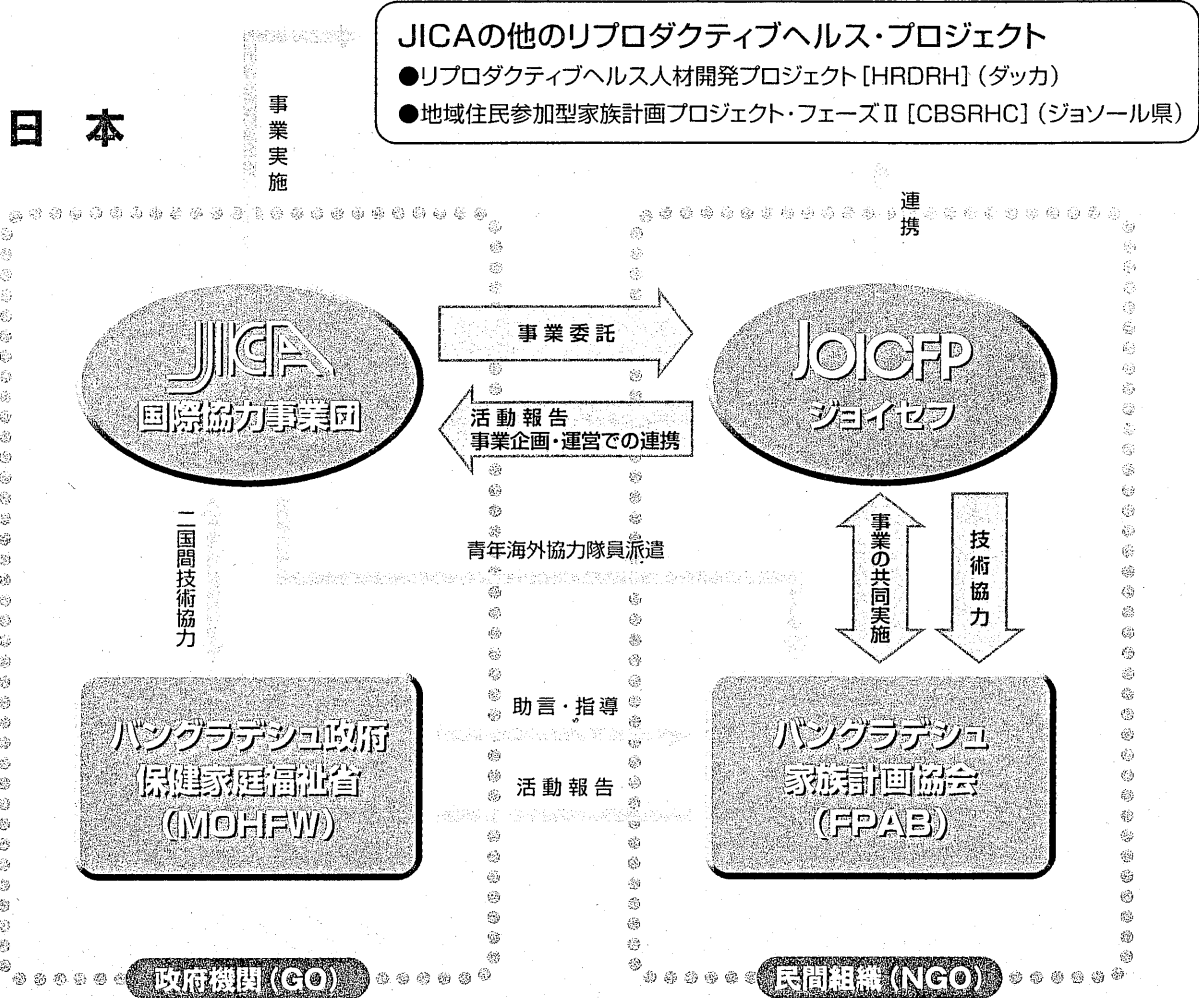
査技師以外は全員が女性で、医師の診察を受けたり、家の外での活
動を行うのに、文化的・宗教的な制限が多いバングラデシュの農村
の女性たちが、活動しやすい組織づくり・地域づくりを目指しています。
スーパーバイザーの下にはそれぞれ5名(各地区計15名)の女性ボ
ランティアがいて、彼女たちが各村の「女性センター」を拠点に、フ
ィールドでの活動を行っています。このセンターは新しく建てられた
ものではなく村の有志から無償提供された家で、かつては家の外
に自由に出ることもままならなかった村の女性たちが定期的に集ま



ることのできる場となっています。ここで組織された女性グループを対象に、ボランティアやスーパーバイザーが中心となって、健康相談、健康・栄養教育、識字教室、収入創出活動、職業訓練などを行っているのです。

このようなプロジェクトの活動を地域全体で支援するために、各地区には、プロジェクト運営委員会と、ユニオン評議会議長(日本で言う村長)を中心とした諮問委員会を設けてあり、地域の有力者や地方自治体との連携協力が図られています。

また、プロジェクト地区には青年海外協力隊(JOICV)の保健師隊員が1名ずつ派遣されていて、草の根でのリプロダクティブヘルス/母子保健に関する技術移転を行っています。JICAの支援による他のプロジェクトとの連携も行われていて、例えばダッカ市の母子保健研修所で実施中の「リプロダクティブヘルス人材開発プロジェクト」の派遣専門家が協力隊員と意見や情報を交換したり、ジョソール県の家族計画プロジェクトで開発されたトレーニングカリキュラムをこのプロジェクトでも活用したりしています。



JICAの他のリプロダクティブヘルス・プロジェクト

- リプロダクティブヘルス人材開発プロジェクト [HRDRH] (ダッカ)
- 地域住民参加型家族計画プロジェクト・フェーズII [CBSRHC] (ジョソール県)

バングラデシュ

●JICA (国際協力事業団)

JICAは、国際協力事業団法(昭和49年法律第62号)に基づき設立された特殊法人(政府組織)で、開発途上地域等の経済及び社会の発展に寄与し、国際協力の促進に資することを目的とする団体です。

●JOICFP (ジョイセフ)

ジョイセフ(家族計画国際協力財団)は、1968年に設立された、人口・リプロダクティブヘルス、家族計画、母子保健分野の国際協力事業を行う民間援助団体(NGO)です。外務省・厚生労働省の認可を受けた特定公益増進法人で、国連経済社会理事会(ECOSOC)の諮問機関(カテゴリーII)でもあります。当該分野では、日本で最も長い歴史と多くの実績をもつ国際協力専門機関で、日本政府、国連機関・国際機関等との共同事業を実施しています。

●FPAB (バングラデシュ家族計画協会)

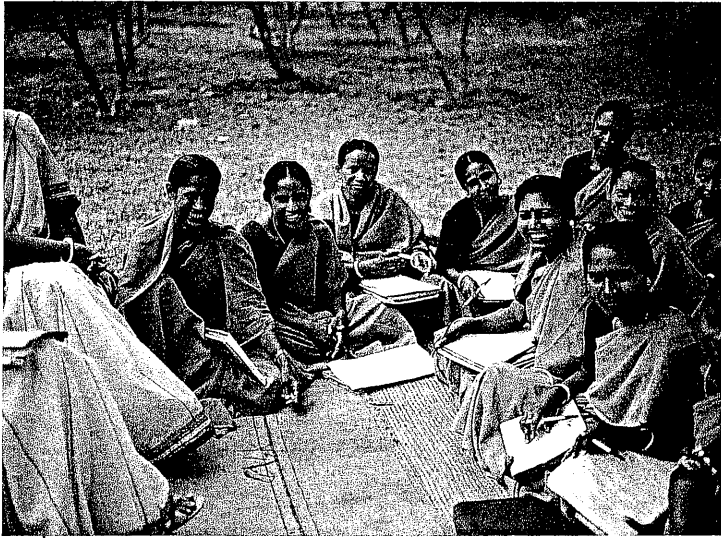
FPABは、1953年に設立された、バングラデシュで最も長い歴史をもつNGOのひとつで、国際家族計画連盟(IPPF)の加盟団体です。全国に20の支部をもち、バングラデシュ政府や国際機関と連携しながら、質の高い先進的なリプロダクティブヘルス・家族計画サービスの提供・普及を行っています。

「リプロダクティブヘルス地域展開プロジェクト」では、政府(GO)と民間組織(NGO)の連携が大きな特徴となっています。

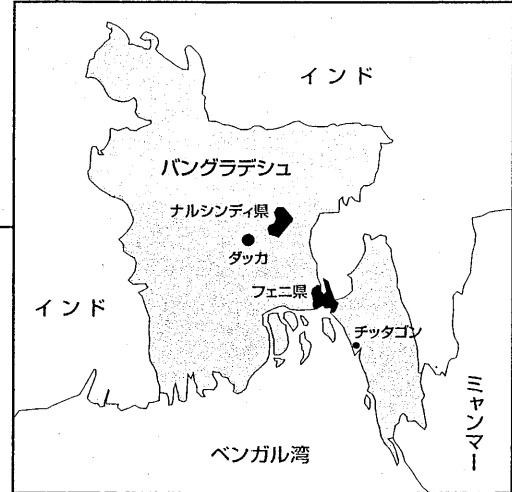
その中でも重要な第一の点として、日本政府の海外技術協力実施機関であるJICA(国際協力事業団)が、日本のNGOであるジョイセフの経験を活かす形で、事業が行われている点が挙げられます(日本国内のGO/NGO連携)。また、日本のNGOであるジョイセフとバングラデシュのNGOであるバングラデシュ家族計画協会(FPAB)が共同で事業を実施していることも特徴のひとつです。

この二国間のNGOの連携によって、きめの細かい住民主導型のリプロダクティブヘルスのサービスが提供でき、日本の経験や技術が相手国の住民に確実に届き定着するシステムづくりが可能となります。このようにNGOの特徴を活かした草の根レベルのプロジェクトである一方、日本・バングラデシュ両国の政府が関わることにより、このプロジェクトはバングラデシュのリプロダクティブヘルス分野の国家計画、日本からの援助、国際支援といった、より大きな枠組みの中で展開していくことが可能になっています。

リプロダクティブヘルス地域展開プロジェクトのデータ



▼プロジェクト地区



■日本とバングラデシュの比較 (リプロダクティブヘルスの指標)

	日本	バングラデシュ
人口	1億2,730万人	1億4,040万人
平均寿命	男 77.8歳 女 85.0歳	男 60.6歳 女 60.8歳
妊産婦死亡率(出生10万対)	12	600
乳児死亡率(出生千対)	3	67
合計特殊出生率	1.33	3.56
避妊実行率	53%	43%
15~19歳の少女千人当たりの出生	4	125
平均初婚年齢	男 28.8歳 女 27.0歳*	男 27.8歳 女 20.2歳**
中等教育就学率	男 103% 女 104%	男 25% 女 13%
15歳以上の非識字率	—	男 47% 女 69%

出典/国連人口基金「2001年世界人口白書」

* 厚生労働省「人口動態統計年報主要統計表」(平成12年)

** Bangladesh Bureau of Statistics, Health and Demographic Survey 1999-2000

■発行 財団法人 ジョイセフ

〒162-0843 新宿区市谷田町1-10 保健会館新館
 Tel: 03-3268-5875
 Fax: 03-3235-7090
 E-mail: info@joicfp.or.jp
 URL: http://www.joicfp.or.jp

■監修 国際協力事業団(JICA) アジア第二部 南西アジア・大洋州課

〒151-8558 渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー10階
 Tel: 03-5352-5338 Fax: 03-5352-5019

■現地連絡先 Family Planning Association of Bangladesh (FPAB)

2 Naya Paltan, Dhaka 1000, Bangladesh
 Tel: +880-2-8311423 Fax: +880-2-8313008

写真©ジョイセフ (地名の記載してある写真を除く)

バンラデシュ国リポダグティブ・ヘルス地域展開プロジェクト終了時評価調査 (JOICFP用)

9. 質問票 (和文)

氏名:
任務:

調査項目	大質問		小質問				理由・コメント
	1	2	3	4	5		
0. プロジェクト実施のプロセス	0.1 プロジェクト実施プロセス	0.1.1 これまでのプロジェクト期間を通して、あなたにとって一番困難であったことは何ですか?	ない				
		0.1.2 そのことに対しどのように対処しましたか?					
活動進捗状況	0.2 モニタリングの仕組み	0.2.1 プロジェクトの進捗は計画通り(週間報告、月間報告、プロジェクト実施会議、ワークショップ等)モニタリングしていましたか?	全く計画通りにモニタリングしていなかった	あまり計画通りではなかった	ほぼ計画通りモニタリングしていた	計画通りモニタリングしていた	
		0.2.2 モニタリングの際にPDMは活用(参照)していましたか?	PDMを参照してはいなかった	あまりPDMを参照しなかった	ほぼPDMを参照していた	PDMを参照していた	
活動進捗状況	0.3 計画の修正	0.2.3 モニタリングのシステムは効果的だったと思いますか?(進捗状況の確認ができて、その結果が計画の修正に反映されるようになっていましたか?)	効果的ではなかった	あまり効果的ではなかった	ほぼ効果的	大変効果的	
		0.2.4 現在のモニタリングシステムで、もっとも効果的だったと思われる点は何か?					
活動進捗状況	0.4 戦略の見直し	0.2.5 モニタリングのシステムで今後改善すべき点があるとしたら、どのようなことですか?					
		0.2.6 また、どのようにしたらもっとも効果的になるのか、具体的な案がありましたらご説明下さい					
活動進捗状況	0.5 協働体制	0.3.1 計画の修正はどのような手順でなされましたか?(提案者→プロジェクト実施会議→決裁 → JICA報告 等)					
		0.3.2 計画の修正をする際にもっとも困難なことはどのようなことでしたか?	プロジェクト内での検討	実施会議での決定	JICA事務所への説明	事務的な手続き	
活動進捗状況	0.6 戦略の見直し	0.3.3 これまでに発生した下記のような「計画の修正」の経験は今後のプロジェクト実施にどのように生かしていき予定ですか?					
		1. ローカルスタッフの近隣諸国との相互訪問研修を国内研修で実施					
活動進捗状況	0.7 戦略の見直し	2. 識字教育のニーズの減少					
		3. 読書会の開催ニーズの減少					
活動進捗状況	0.8 戦略の見直し	4. その他(当初計画以外の活動の実施)					
		プロジェクト実施の戦略(アプローチ)について、改善すべき点がありますか?	効果的ではなかった	あまり効果的ではなかった	ほぼ効果的だったといえる	大変効果的	
活動進捗状況	0.9 協働体制	0.5.1 JICA事務所の協働体制は効果的(適切)であったと思いますか? その根拠は?					
		0.5.2 JICA事務所からの協力について、大変よかったですと思われるのはどのようなことですか?					
活動進捗状況	0.10 協働体制	0.5.3 JICA事務所からの協力について、今後改善すべき点があるとしたら、どのようなことですか?					
		0.5.4 JICA本部の協働体制は効果的(適切)であったと思いますか? その理由は?	効果的ではなかった	あまり効果的ではなかった	ほぼ効果的だったといえる	大変効果的	
活動進捗状況	0.11 協働体制	0.5.5 JICA本部からの協力について、大変よかったですと思われるのはどのようなことですか?					
		0.5.6 JICA本部からの協力について、今後改善すべき点があるとしたら、どのようなことですか?					
活動進捗状況	0.12 協働体制	0.5.7 実行委員会 (Steering Committee / Advisory Committee)は十分な機能を果たしたと思いますか?	十分ではない	あまり十分とはいえない	ほぼ機能を果たした	十分に機能を果たした	
		0.5.8 実行委員会の効果的な機能の事例を挙げてください。					
活動進捗状況	0.13 協働体制	0.5.9 実行委員会の体制について、今後改善すべき点があるとしたら、どのようなことですか?					

調査項目	大質問	小質問	1	2	3	4	理由・コメント	
関係者の関わり方	0.6 プロジェクト内のコミュニケーション	0.6.1 プロジェクト実施者(JOICFP/PAB 多目的女性センター)間において、コミュニケーションにおいて今後とも改善すべき関係はどの関係ですか？	JOICFPとPAB本部	FPABとハンチナ地区のセンター	FPABとドゥリア地区のセンター	その他の関係	具体的に:	
		0.6.2 具体的に改善すべき点はどのようなことですか？	頻度	手段	担当者	その他	具体的に:	
		0.6.3 コミュニケーションをより効果的にするために、必要と考えられることは何ですか？	頻度を増やす	E-mailを可能にする	講堂(英語またはベングアル語)を強化	その他	具体的に:	
		0.6.4 プロジェクト実施者間のコミュニケーション全般について今後改善すべき点があるとしたら、どのようなことですか？						
		0.7.1 プロジェクト実施において、地方政府関係者の理解(参加)をえるためにどのような工夫をしましたか？						
		0.7.2 それは効果的であったと思いますか？	効果的ではなかった	あまり効果的ではなかった	ほぼ効果的だったといえる	大変効果的		
		0.7.3 今後改善すべき点があるとしたら、どのようなことですか？						
		0.7.4 地方政府に対し、今後どのような支援、協力を期待しますか？	財政	制度	人材	その他	具体的に:	
		0.8.1 プロジェクト実施によって、現地プロジェクト要員が積極的、主体的になってきたこととありますが、主たる要因は何だと思えますか？	収入	研修の機会	他者からの認知	その他	具体的に:	
		0.8.2 関係するエビソードがあったら教えてください。						
0.8 GP、受益者の変化	0.8.3 プロジェクト実施によって、FDVが仕事に対して積極的になってきたこととありますが、主たる要因は何だと思えますか？	収入	研修の機会	他者からの認知	その他	具体的に:		
	0.8.4 関係するエビソードがあったら教えてください。							
	0.8.5 プロジェクト実施によって、女性グループが活動に積極的になってきたこととありますが、主たる要因は何だと思えますか？	収入	研修の機会	他者からの認知	その他	具体的に:		
	0.8.6 関係するエビソードがあったら教えてください。							
	0.8.7 その他プロジェクト実施による受益者(女性グループ)の変化について事例(エピソード)があったら教えてください。							
	0.9.1 八国保健政策の変更や保健プログラムの頓挫が問題になりましたが、このことについてどのような対処をしましたか？							
その他	0.9.2 対処の結果、どのような効果がありましたか？							
	0.9.3 JOGVの方の活動がプロジェクトの成果促進に貢献したとありますが、プロジェクトではJOGVの活動との連携にどのような工夫をしましたか？							
	0.9.4 工夫の結果、どのような効果がありましたか？							

バングラデシュ国リプロダクティブ・ヘルス地域展開プロジェクト終了時評価調査 (JOICFP用)

氏名:
任務:

1. 妥当性 (RELEVANCE) - 添付のプロジェクトデザインマトリックス(PDM)をご参照の上、ご回答下さい。

大質問	小質問	1	2	3	4	理由コメント
1.1. NGOの事業理念との整合性を損なう事例	1.1.1 これまでのプロジェクト実施期間中に、JOICFPの事業理念との妥当性が損なわれる危険性がありましたか？それはどのようなことですか？	まったくない	事例:			

2. 有効性 (EFFECTIVENESS) - 添付のプロジェクトデザインマトリックス (PDM)をご参照の上、ご回答下さい。

大質問	小質問	1	2	3	4	理由コメント
2.1 プロジェクト実施により、ESPの政府政策に沿ったRH/FPサービスの利用の向上が図られたか？	2.1.1 プロジェクト実施によって、プロジェクト目標の指標のすべてがプロジェクト開始時点より向上しています。各指標の向上の度合いは期待通りだったと思いますか？	期待どおりではなかった(予想より向上の度合いが少なかつた)	あまり期待どおりではなかった	ほぼ期待通り	全く期待通り	
	2.1.2 上記 2.1.1で期待どおりではなかったと回答した方、予想と乖離した理由は何だと思えますか？	予想が高すぎた	成果1の達成度の影響	成果2の達成度の影響	成果3の達成度の影響	
	2.1.3 プロジェクトで実施した活動以外の要因でプロジェクト目標達成に、貢献したと思われることがあつたら挙げて下さい					
	2.2 各成果はプロジェクト目標の達成にどの程度貢献していますか？	貢献していない	あまり貢献していない	多少貢献	大貢献	
	2.2.1 成果1<包括的な地域展開型リプロダクティブ・ヘルス・家族計画サービス>の強化が図られるか？	貢献していない	あまり貢献していない	多少貢献	大貢献	
	2.2.2 成果1のためになされた活動以外に、<~サービスの強化>を図るために必要と思われる活動がありますか？	貢献していない	あまり貢献していない	多少貢献	大貢献	
2.2 NGOの経験・知見・ノウハウが活かされているか？	2.2.3 成果2<プロジェクト地区の女性が自らの健康のためのよりよい選択を得るための知識と能力を備えるようになる>はプロジェクト目標達成にどの程度貢献していますか？	貢献していない	あまり貢献していない	多少貢献	大貢献	
	2.2.4 成果2のためになされた活動以外に、<~知識と能力を備えるようになる>のために必要と思われる活動がありますか？	貢献していない	あまり貢献していない	多少貢献	大貢献	
	2.2.5 成果3<FPABと他のプロジェクト関係機関のプログラム自立へ向けたインスティテュショナルキャパシティの強化が図られる>はプロジェクト目標達成にどの程度貢献したと思えますか？	貢献していない	あまり貢献していない	多少貢献	大貢献	
	2.2.6 成果3のためになされた活動以外に、<~キャパシティの強化が図られる>のために必要と思われる活動がありますか？	貢献していない	あまり貢献していない	多少貢献	大貢献	
2.3 プロジェクト実施にあたって、JOICFPのリプロダクティブ・ヘルス分野での技術・経験が活かされたと思えますか？	2.3.1 プロジェクト実施にあたって、JOICFPの経験・知見・ノウハウが活かされているか？	有効に活用されていない	あまり有効に活用されたとはいえない	ほぼ有効に活用された	大変有効に活用された	
	2.3.2 プロジェクト実施にあたって、JOICFPの経験・知見・ノウハウが活かされているか？	有効に活用されていない	あまり有効に活用されたとはいえない	ほぼ有効に活用された	大変有効に活用された	

ハンガリー共和国リポダクティブ・ヘルス地域展開プロジェクト終了時評価調査 (JOICFP用)

添付資料 9

氏名:
分野:

3. 効率性 (EFFICIENCY)

調査項目	大質問	小質問	1	2	3	4	理由・コメント
3.1 日本側の投入	3.1.1 日本人プロジェクト担当者の派遣	a. 派遣人数は適切でしたか?	適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切	
		b. 派遣のタイミングは適切でしたか?	適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切	
		c. 派遣分野は適切でしたか?	適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切	
		d. どのような分野の技術支援がFPABのプロジェクト実施能力の強化に最も効果的であったと思いますか?	プロジェクトマネージャー	プロジェクトコーディネーター	RH専門家	地域保健専門家	
		e. コスト面からみて、日本人担当者の派遣による技術支援は効果的だと思いますか?	効果的ではない	あまり効果的ではない	ほぼ 効果的	大変 効果的	
		f. 代替案があったら提示してください。					
	3.1.2 機材供与	a. 供与の量は適切でしたか?	適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切	
		b. 機材の質は適切でしたか?	適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切	
		c. 供与のタイミングは適切でしたか?	適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切	
	3.1.3 ローカルコスト	a. 支出の金額は適切でしたか?	適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切	
b. 支出のタイミングは適切でしたか?		適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切		
3.2 ハンガリー側への投入	3.2.1 プロジェクト実施のための要員の配置	a. FPAB、現地プロジェクト要員の人数は適切でしたか?	適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切	
		b. FPAB、現地プロジェクト要員の実施能力は適切でしたか?	適切ではない	あまり適切ではない	ほぼ 適切	大変 適切	
3.3 投入の効果的活用	3.2.2 施設・設備・機材の配備	a. プロジェクト事務所の施設環境は良好ですか?	良好ではない	あまり良好ではない	ほぼ 良好	大変 良好	
		b. 機材、施設設備は良好ですか?	良好ではない	あまり良好ではない	ほぼ 良好	大変 良好	
		a. 人材は効果的に活用されましたか?	効果的ではない	あまり効果的ではない	ほぼ 効果的	大変 効果的	
3.4 前提条件	3.3.2 施設・機材・資材	b. 施設・機材・資材は効果的に活用されましたか?	効果的ではない	あまり効果的ではない	ほぼ 効果的	大変 効果的	
		c. 運営費(資金)は効果的に活用されましたか?	効果的ではない	あまり効果的ではない	ほぼ 効果的	大変 効果的	
		a. FPABとの連携体制が困難なときがありましたか?	困難であった	多少困難なときがあった	あまりない	まったくない	
3.5 相対比較	3.4.1 <FPABとJOICFPの連携協力関係が継続される>の確保状況	b. それほどのようなことですか?	ない	あまりない	ほぼ ない	まったくない	
		c. どのように対処しましたか?					
		現在の連携協力関係は良好ですか?	良好ではない	あまり良好ではない	ほぼ 良好	大変 良好	
3.5 相対比較	3.4.2 現状	a. 他のドナーが実施し、本プロジェクトと類似とおもわれるプロジェクトはありますか?	ない	ある			
		b. 該当の類似プロジェクトと比較して、本プロジェクトはコストがかなりかかっていますか?	コストがかなりかかっていますか?	あまりコストがかかりすぎているとは思わない	コストがかかりすぎていると思わない	まったくコストがかかりすぎていると思わない	
		c. それほどのような面ですか? (かかっていますか? 理由)					

バンラデシュ国リプロダクティブ・ヘルス地域展開プロジェクト終了時評価調査 (JOICFP用)

氏名:
任務:

大質問	小質問	理由・コメント
4. インパクト (IMPACT)	4.1 受益者に対するインパクト	4.1.1 プロジェクト実施による満足されなかったプログラムのインパクト (波及効果) としてどのようなことが挙げられますか? 4.1.2 プロジェクト実施による満足されなかったプログラムのインパクト (波及効果) としてどのようなことが挙げられますか?
	4.2 受益者以外に対するインパクト	4.2.1 プロジェクト実施による満足されなかったプログラムのインパクト (波及効果) としてどのようなことが挙げられますか? 4.2.2 プロジェクト実施による満足されなかったプログラムのインパクト (波及効果) としてどのようなことが挙げられますか?

5. 自立発展性 (SUSTAINABILITY) - プロジェクトが終了したあと (2004年3月以降) の見込み

大質問	小質問	1	2	3	4	理由・コメント
5.1 プロジェクト終了後のビジョンは?	5.1.1 プロジェクト終了後について、(技プロとの連携による母子保健強化プログラムが行われる予定であるが)、それはFPABの今後の活動計画の方向性と合致していますか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
	5.1.2 上記計画を推進していくための、政策レベルの十分な支援が得られると思われませんか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
	5.2.1 FPABの人材の定着は今後は継続的に確保できると思いますか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
	5.2.2 FPABは財政面での支援を継続的に確保できると思いますか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
	5.3.1 FPABに移転した技術は定着していくと思いませんか? (定着するシステムができていますか?)	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
5.3 技術的自立発展性	5.3.2 供与された機材、回収された施設は適切に維持管理される体制はできていると思いませんか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
	5.3.3 プロジェクト要員は機材の保守管理を独自に行っていくことができると思いませんか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	

6. JICA-NGO連携の評価

大質問	小質問	1	2	3	4	理由・コメント
6.1 プロジェクトの柔軟な運営が可能であったか?	6.1.1 NGO事業の運営の特徴である柔軟性が確保されなかった事例がありましたら記載してください。					
	6.1.2 NGO側の資金の工面が必要とされた事例がありましたら記載してください。					
	6.1.3 NGO事業では必要とされないが、本プロジェクトでは必要とされている作業の事例がありましたら記載してください。					
	6.2.1 資金面の利点 (JICAの支援) が活動の拡大に結びついたと思いませんか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
6.2 NGOが期待した連携のBenefitが活かされたか?	6.2.2 JICAによる支援によって、(本国政府、地方) 政府の協力を得やすかったと思いませんか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
	6.2.3 技術面でのJICAの支援が事業実施の効率性に結びついたか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
6.3 連携によって派生した業務実施手続き上の問題、課題はないか?	6.2.4 JICAの支援によって広報効果が拡大したと思いませんか?	そうは思わない	あまりそうは思わない	ほぼそう思う	大変そう思う	
	6.3.1 NGO事業とは異なる清算業務の事例がありましたら記載してください。					
	6.3.2 今後の事業実施 (技プロとの連携によるプログラム実施) に関連した業務手続き上の課題はありますか?					

最後に、この質問票に対するコメント、また本評価全般に关するコメントなどありましたら自由に記載してください。

ご多忙のところ、ご協力くださいまして本当にありがとうございました。

EVALUATION QUESTIONNAIRE for Project Implementers (FPAB)
Project Title : JICA Partnership Program – Project on Community-operated Reproductive Health Project (CORHP)

Your Name:
 Your Position:

EVALUATION POINTS	QUESTIONS	SUB-QUESTIONS				REASON(S)/COMMENTS
		1	2	3	4	
0. IMPLEMENTATION PROCESS (Please select the appropriate level on the following scale that best expresses your opinion and provide reasons / comments, if any.)	0.1 Difficulties in the Process	0.1.1 What is the most difficult thing that you have experienced throughout the Project period?	Not at all	Rarely as planned	more or less as planned	Consistently as planned
		0.1.2 How did you cope with that?	a / b	c	d	e
	0.2 Monitoring of project implementation Process	0.2.1 Has the monitoring been conducted as planned? (by weekly report, monthly report, etc.)	Not at all	Rarely	More or less	Very much
		0.2.2. When the Project was formulated, the PDM (Project Design Matrix) was created as a tool to monitor the implementation process. Did you refer to the PDM when you monitored the progress? (a) I did not refer to PDM at all because I did not know about PDM, (b) I did not refer to PDM at all although I knew about PDM, (c) I rarely referred to PDM, (d) I more or less referred to PDM, (e) I always referred to PDM.	Not at all	Rarely	More or less	Very much
		0.2.3. Do you think that the monitoring system has been appropriate? (In other words, what was discovered thru the monitoring process has been incorporated into the project activities.)	Not at all	Rarely	More or less	Very much
		0.2.4 Which do you think have worked most effectively in the current monitoring system?	weekly report	monthly report	Steering Committee	Others
0.3 Revision of the Project Plan	0.2.5 In terms of monitoring system, is there any area for further improvement? If yes, please explain	No.	Yes. (explain)			
	0.3.1 When the planned activities needed to be revised / changed, what was the process for revision? (ex. request for revision -> project meeting -> approval by the PD -> approval by JICA etc.)	Decision in the Project	Decision in the Steering Committee	Approval by JICA	Related paper work	others: explain
	0.3.2 What is the most difficult things in the process of revising the project plan?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
	0.5.1 Do you think that you have received a good support from the JICA Bangladesh Office?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
	0.5.2 What is the most helpful (appreciative) support you have received from JICA Bangladesh Office?					
	0.5.3 Do you have any suggestions / requests for JICA Bangladesh Office in order to facilitate the process of Project implementation?					
0.5 Supporting system	0.5.4 Do you think that the Steering Committee / Advisory Committee have functioned effectively to contribute to the Project?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
	0.5.5 What is the most helpful (appreciative) support (contribution) you have received from them?					
	0.5.6 Do you have any suggestions / requests for these functions (Steering Committee / Advisory Committee) in order to facilitate the process of Project implementation?					

EVALUATION POINTS	QUESTIONS	SUB-QUESTIONS				REASON(S)/COMMENTS	
		1	2	3	4		
Relationships among stakeholders	0.6 Communication among Project members	0.6.1 If you want to further improve the communication among Project, which relationship should be most focused?	Between JOICFP & FPAB	Bel FPAB and Pandona's MWTC	Bel FPAB and Dahila's MWTC	Other: Specify	
		0.6.2 What is the effective measures to do it?	Increase frequency	Communication device	the personal skill	Others: Specify	
		0.6.3 What is the possible approach to do it?	Increase the frequency (of meeting?)	Introduce e-mail access among them	Improve the language skill (English/Bengali)	Others: Specify	
		0.6.4 If you have any other comments on communication among Project, please write.					
	0.7 Linkage with local government (Involvement of local government)	0.7.1 What sort of attempt have you made in establishing the linkage with local government?					
		0.7.2 Do you think that the attempt worked effectively?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
	0.8 Behavioral Change of CP & Beneficiaries	0.8.1 According to the project report, the Project has served to effectively motivate the project staff. What are the major contributing factors you can think of?	0.8.1.1	Monetary reward	Training opportunities	Increase of recognition by others	Others: Specify
			0.8.1.2				
		0.8.2 Please give some example (or episode) which explains above, if you know.	0.8.2.1	Monetary reward	Training opportunities	Increase of recognition by others	Others: Specify
			0.8.2.2				
0.8.3 According to the project report, the Project has served to effectively motivate the Family Development Volunteers (FDVs). What are the major contributing factors you can think of?		0.8.3.1	Monetary reward	Training opportunities	Increase of recognition by others	Others: Specify	
		0.8.3.2					
0.8.4 Please give some example (or episode) which explains above, if you know.		0.8.4.1	Monetary reward	Training opportunities	Increase of recognition by others	Others: Specify	
		0.8.4.2					
Others	0.9 Impact of external conditions	0.9.1 Is there any negative impact of the big delay (or setback) of the HPSP & HNPSP by the MOHFW on your Project?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		0.9.2 If yes, how have you coped with the big delay (or setback) of the HPSP & HNPSP by the MOHFW?					
		0.9.3 What was the result of the above countermeasures taken by the Project?					
		0.9.4 According to the project report, the collaboration with JOCVs have worked very effectively in order to facilitate the project activities. If there is any effort / attempt you have made in order to maximize the benefit of JOCV collaboration, please explain.					
		0.9.5 What was the result of the above countermeasures taken by the Project?					

添付資料 10

EVALUATION QUESTIONNAIRE for Project Implementers (FPAB)

Project Title : JICA Partnership Program - Project on Community-operated Reproductive Health Project (CORHP)

Your Name:

Your Position:

3. EFFICIENCY - This is to measure how "input" has been utilized to produce "outputs", in terms of both quantity and quality, considering the appropriateness, timing, cost and benefit of the inputs. (Please select the appropriate level on the following scale that best expresses your opinion and provide reasons / comments, if any.)

EVALUATION POINTS	QUESTIONS	SUB-QUESTIONS	1	2	3	4	REASONS/COMMENTS
3.1 Has the Japanese Input been appropriate?	3.1.1 Japanese implementers --JOICFP (experts)	a. Is the number of experts appropriate?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		b. Is the timeliness of dispatching experts	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		c. Are the technical fields of experts appropriate?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		d. Which technical expertise has served the most effectively to strengthen the organizational capability of FPAB in Project implementation?	Project Manager	Project Coordinator	Experts on RH	Experts on Community Health	
		e. Do you think that the regular visits by JOICFP (experts) is efficient in terms of cost effectiveness?	Not efficient	Rarely	More or less	Very much	
		f. If you have any alternative ways, please explain.					
3.2 Has the Bangladesh Input been appropriate?	3.2.1 Allocation of local staff	a. Is the quantity of equipment appropriate?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		b. Is the quality of equipment appropriate?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		c. Is the provision timely proceeded?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
	3.2.2 Provided Facilities / Equipment	a. Is the facilities been properly maintained?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		b. Are the equipment properly located / maintained?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		c. Has the local cost been utilized effectively ?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
3.3 Has the Input been effectively utilized?	3.3.1 Project members	a. Has the human resources(project staff) been utilized effectively ?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		b. Have the facilities/equipment/supplies been utilized effectively ?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
		c. Has the local cost been utilized effectively ?	Not at all	Rarely	More or less	Very much	
	3.4 How to cope with the pre-conditions?	a. Have you experienced any difficulties to maintain the good collaborative relationship between JOICFP and FPAB ?	Yes, experienced the very difficult time	more or less	Rarely	Not at all	
		b. Please explain.					
		c. How did you cope with that ?					
3.5 Comparison with other projects	3.5 Comparable projects funded by other external donors	d. How is it now?	Not good enough	Rarely good	good	very good	
		a. Do you know any comparable projects funded by other external donors?	No	Yes: Specify			
		b. If yes, do you think this project is running more efficiently in comparison of that comparable project?	Not at all efficient	Rarely efficient	More or less efficient	Very efficient	

4. IMPACT: This is to assess the positive and negative effects of the implementation of the project, either direct or indirect. (Please fill out blank boxes with any examples you can think of.)

EVALUATION POINTS	QUESTIONS	SUB-QUESTIONS	EXAMPLES
Has the Project had the unintended impact?	4.1 Impact on beneficiaries (FDV, women's group members, villagers)	4.2.1 Are there any unintended positive situations produced by the project?	
		4.1.2 Are there any unintended negative situations produced by the project?	
	4.2 Impact on others than beneficiaries (ex. Local government, government policies)	4.2.1 Are there any unintended positive situations produced by the project?	
		4.2.2 Are there any unintended negative situations produced by the project?	

Comments in general

If you have any comments on this questionnaire, or final evaluation in general, please write.

Thank you so much for your cooperation.